

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009那第24号	
事故等名	引船第18明祥丸乗揚	
発生年月日時刻	平成21年1月8日11時00分ごろ	
発生場所	金武中城港中城東防波堤西灯台から真方位213° 920m 付近 (概位 北緯26° 18.0′ 東経127° 51.8′)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年4月24日那覇・地方事故調査官が海難報告書を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	引船 第18明祥丸 16トン	
船舶番号	292-17950	
船舶所有者等	株式会社内間土建	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	推進器破損	
事故等の経過	本船は、中城湾港土砂処分場仮設航路浚渫工事現場において、被引台船をグラブ船に接舷作業中、平成21年1月8日11時00分ごろ、強風に圧流され船底を浅所に接触した。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、被引台船をグラブ船に接舷させる際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、被引台船をグラブ船に接舷させる際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	
その他の事項	なし	